

令和7年 1 月 10 日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院消化器内科で家族性膵癌家系および遺伝性膵癌症候群と診断され、EUS や MRI の検査を受けたことがある患者さんへ

和歌山県立医科大学 第二内科学講座では、米国ジョンズホプキンス大学との共同研究として、家族性膵癌家系（第一度近親者内に膵癌の患者様がいる方）や遺伝性膵癌症候群を対象にした人工知能（AI）を用いた診断モデルの開発研究を行っています。この研究は過去に収集された診療情報や検査データを利用したもので、個人を特定できない形式で厳重に管理されます。

1. 研究名 家族性膵癌家系および遺伝性膵癌症候群を対象とした AI モデルの開発

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学第二内科学講座 准教授 蘆田 玲子

3. 研究の目的

研究の目的は、家族性膵癌家系や遺伝性膵癌症候群を対象に、AI 技術を用いて膵癌およびその前駆病変の早期診断を支援する診断モデルを開発し、その精度や汎用性を検証することです。これにより、膵癌の早期発見と診断精度の向上を目指します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

- 膵癌またはその前駆病変の高リスク因子を有する方（第一度近親者内に膵癌の家族歴を有する方や遺伝性膵癌症候群の診断を受けた方など）。
- 通常診療の過程で EUS や MRI の画像が収集されている方。

(2) 利用する情報

- 診療の過程で収集された画像データおよび臨床情報。
- データは匿名化された後、ジョンズホプキンス大学で AI モデルの検証に使用されます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. 情報の二次利用について

今回の研究に用いた情報は今後この研究を経て行う可能性のある大規模な研究における基礎データとして用いる可能性があります。また企業の製品開発に用いられることがあります。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

本研究は講座研究費によって実施致しますが、特定の企業などとの利益相反はございません。

問い合わせ先

和歌山県立医科大学 第二内科学講座

担当医師: 蘆田玲子

住所: 和歌山市紀三井寺 811-1

電話: 073-441-0627

FAX: 073-445-3616

E-mail: ninai@wakayama-med.ac.jp